



浜郷小だより

令和6年10月25日(金)
第12号
伊勢市立 浜郷小学校
校長 西沢 宏文

全国学力調査の結果を受けて

今年度の全国学力学習状況調査(6年生対象)の結果を受け、本校の状況について分析を行いました。伊勢市教育委員会からの助言も踏まえ、結果の概要や今後の対策をお伝えします。

国語

「物語を読んで心に残ったところやその理由を書く問題」や「文章の主語がどれかを問う問題」の正答率が低いことがわかりました。資料やメモをしっかりと読み取ることや、考えたことを条件にあうように文章にまとめる力に課題があります。また、一文が長くなると、文の主語がどれなのかわからない児童が多く見受けられました。文の成り立ちが理解されていないため全体の読み取りや書き取りに影響を及ぼす場合もあります。今後の対策としては、読書などを通じて日常的に文章に触れる機会を増やし豊富な語彙力を身につけることで、自分の意見や主張を正確かつ効果的に表現できる力を育成したいと考えています。また、日頃の授業において文章を書く機会を増やし、条件を指定して取り組ませることも重要です。また、「主語」など文の構造を理解する力をつけるために、全校で学年のレベルに合わせ文法の学習を取り入れることも効果的です。

算数

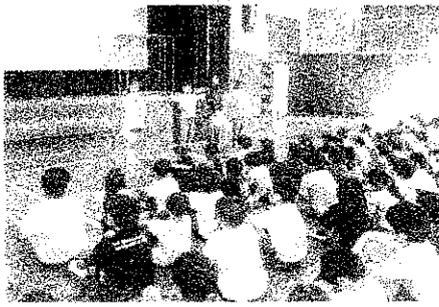
文章表現を数式に変換する問題や、立体の体積に関する問題の正答率が低いことがわかりました。与えられた情報や数値をもとに、適切な式を立てて答えを導き出す力に課題があります。また、多角形の面の数やその理由を問う問題に対して、正確に答えられない児童が多く見られます。多角形の基本的な特徴は理解しているものの、それを適切に説明する力が不足しているようです。今後の対策としては、計算練習や文章問題を繰り返し行い、特に立体図形に関しては、面積や体積の求め方を確実に理解させることが重要です。文章で説明する力を養うために、類似問題を多く解くことも必要です。さらに、グループでの話し合いや対話を取り入れた授業を増やすことで、児童同士のコミュニケーションを通じて理解を深めることも効果的です。

質問紙

学習時間について、「家庭でまったく学習しない」または「1時間以内」と答えた児童の割合が、全国平均より15ポイント以上高いことが明らかになりました。また、「ICT機器を学習に使用している時間」については、全国平均を10ポイント下回り、「ゲームに費やす時間が1時間以内」という項目でも、全国平均より14ポイント低い結果が出ました。これらの結果から、家庭での学習時間が不足していることに加え、情報機器の使い方にも課題があることがわかります。

全国的な分析では、家庭学習の時間が学力調査の正答率に比例していることが示されています。今後、学年に応じた適切な宿題の量を考え、一定の学習時間が確保できるよう、ご家庭でのご理解ご協力をいただきながら努めていきたいと思っております。また、スマホやゲームの使用については、子どもと話し合い、家庭内でルールを作ることが重要です。

なお、家庭学習を充実させるため、浜郷小学校では「家庭学習の手引き」を作成中です。低・中・高学年それぞれのレベルに合わせて、家庭学習の時間の目安や、勉強の心構え、学習内容についてまとめたものです。11月中に配布できるよう準備を進めています。子どもたちが「学ぶ力」を育むためには、ご家の方の励ましの言葉が何より大きな力になります。この「家庭学習の手引き」を参考に、お子様の家庭学習をぜひサポートしていただければと思います。



後期児童会 認証式

10月11日、後期児童会の認証式が行われました。

後期児童会の役員には一人ひとりに、学級委員（3年生以上）と各委員会の委員長には、それぞれ代表者に認証状が手渡されました。また、式の前後では、前期児童会役員の退任の挨拶と後期児童会役員の着任の挨拶がありました。

どちらの挨拶も、みんな自分の思いをしっかりと込めて話しており、とても感心しました。前期役員の皆さん、本当にお疲れ様でした。後期役員の皆さん、これからよろしくお祈りします。

後期児童会役員・委員長・学級委員

児童会 会長	森 亮介	学級委員	
〃 副会長	藤田 花穂、木下 愛理	【3A】	千原 愛翔、堀川 晴人
〃 書記	立井 知沙子、龍田 一華	【3B】	中山 莉子、見並 詩花
図書委員長	龍田 咲	【4A】	中井 馳、濱口 蒼空
美化委員長	東内 碧芭	【4B】	石川ななみ、酌井 蒼斗
給食委員長	荒木 俄	【5A】	小濱 紅乃、山本 絢貴
保健委員長	野北 優雅	【5B】	酒徳 飛意、森 円依
放送委員長	大林 秦菜	【6A】	長友 咲耶、森田 珠愛
体育委員長	高橋 善	【6B】	沖河 惺矢、中村 達哉
園芸委員長	森 菜柚		

学校や学級のリーダーとしてがんばってください。

表彰の記録 おめでとうございます。

* 伊勢市立小中学校科学創作展

科学賞【6年】森田珠愛「おいしい水をみつける実験」【4年】田村柚乃「海のごみについて」、
創作賞【6年】中山典愛「ゲームセンター」【3年】中山莉子「めざせ！リコりんピック」
入選【1年】柴田陸玖、龍田晴人【2年】谷川絢音、西田夢紅【3年】ジャヤシンハ理緒奈、
南平悠成、倉持花埜【4年】酒徳和花、辻敢、谷川紗雪【5年】吉田友希、小濱紅乃、
中山琥生、宮間千裕【6年】龍田咲、南平将吾

* ミキモト真珠島「海の図画展」 入選【6年】西川心杏 努力賞【5年】龍田一華

* 郷土に関する社会科の調査研究 佳作【4年】相川明依

* MOTTAINAI ポスター 金賞【4年】山本伊知華 ※他の表彰は次号で掲載します。

作品展・学校公開 近づく ご来場お待ちしております。

作品展を11月1日（金）放課後と2日（土）午前中に一般公開します。授業公開は保護者・ご来賓の皆様対象に2～4限目（9:20～12:00）に行います。駐車場は運動場を開放します（約100台限定）。駐車の際は二見街道側から入り米彦商店様側からご退出ください。校舎内へは校舎東口（体育館通路側）からお入りください。詳細は学校のホームページ「お知らせ」をご覧ください。